



創業理念

われらの優良な商品で世界の市場をにぎわせよう

誠意と努力は他を益し自己の幸福の基となる

株式会社タカラトミー
2011年3月期 第2四半期決算説明会

2010年11月5日
証券コード:7867

2011年3月期
第2四半期累計期間 決算概要
(2010年4月～9月)

株式会社タカラトミー
常務取締役 三浦俊樹

連結損益計算書



単位：億円

	当第2四半期累計期間 ('10/4-9)		前年同期 ('09/4-9)	前年同期比増減
	実績	年初計画	実績	
売上高	776	810	867	△91
営業利益	52	50	56	△4
営業利益率	6.7%	6.1%	6.5%	+0.2%
経常利益	53	49	56	△3
四半期純利益	48	45	48	±0

※表示単位未満切捨て

販管費明細

単位：億円

	当第2四半期累計期間 ('10/4-9)	売上比	前年同期 ('09/4-9)	売上比
売上原価	513	66.1%	602	69.4%
販管費合計	210	27.1%	208	24.0%
人件費	86	11.0%	83	9.6%
広告宣伝費	41	5.3%	39	4.6%
研究開発費	10	1.3%	11	1.2%
物流費	21	2.8%	22	2.5%

決算実績 営業利益増減内容

TAKARA
TOMY
GROUP

【連結】

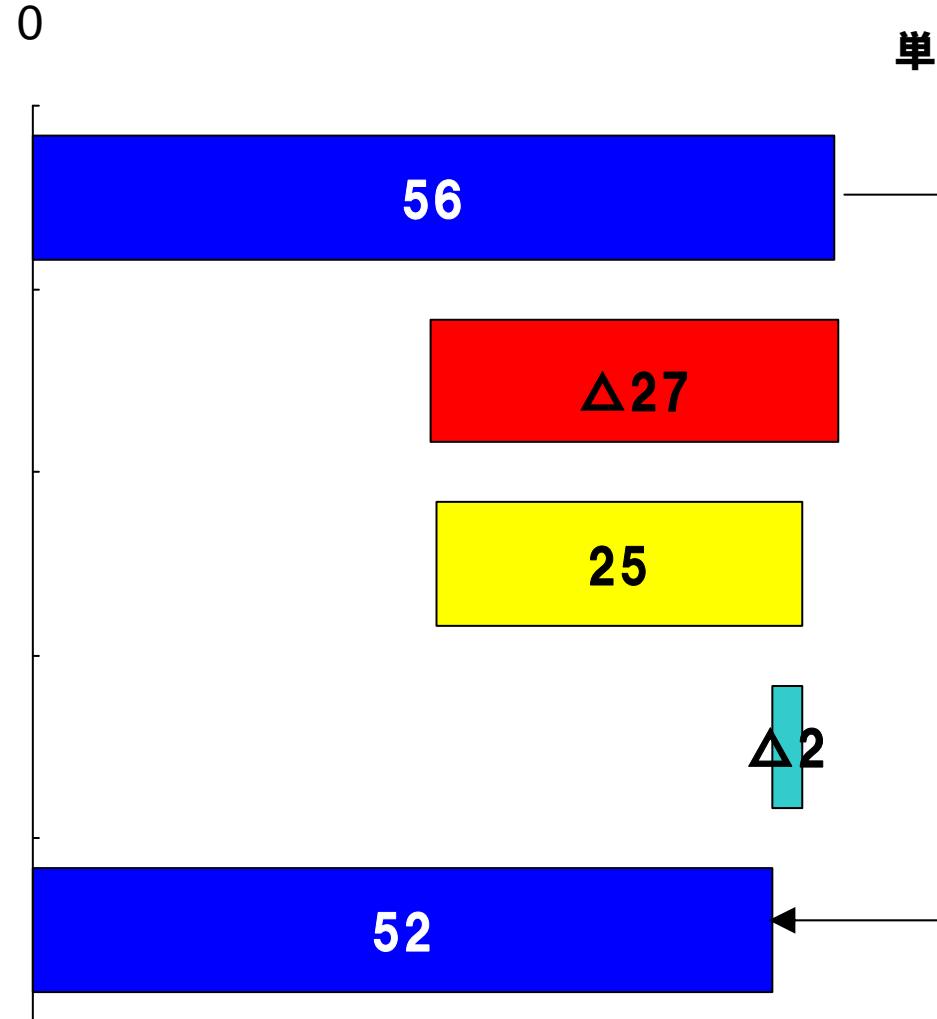
前第2四半期累計
期間('09/4-9)

売上減少による粗利減

原価率改善による粗利増

販管費の増加

当第2四半期累計
期間('10/4-9)



単位：億円

海外売上高



単位:億円

地域	当第2四半期累計期間 ('10/4-9)	前年同期 ('09/4-9)	増減
欧州	53	64	△11
北米	49	72	△23
アジア	43	41	+2
その他	4	5	△1
計	151	183	△32
(連結売上高に占める割合)	(19.5%)	(21.2%)	—

※表示単位未満切捨て

連結貸借対照表

TAKARA
TOMY
GROUP

単位:億円

科目	当第2四半期累計期間 ('10/9/30)	前年同期 ('09/9/30)	増減
流動資産	653	670	△17
固定資産	327	330	△3
総資産	981	1,002	△21
 流動負債	305	363	△58
固定負債	230	265	△35
負債合計	535	628	△93
純資産合計	445	373	+72
 自己資本	432	360	+72
自己資本比率	44.1%	36.0%	+8.0%
 たな卸資産	133	130	+3
 借入金	81	145	△64
社債、新株予約権付社債	165	183	△18
有利子負債合計	246	329	△83

※表示単位未満切捨て

2011年3月期 上期事業報告

2010年11月5日

株式会社タカラトミー
代表取締役社長
富山幹太郎

0.目次

- 1. 上期の振り返り**
- 2. 中期経営計画進捗**
- 3. 下期の商品展開**
- 4. 通期見通し**

1. 上期の振り返り

玩具市場

- ・個人消費低迷により、厳しさ増す

玩具事業

- ・ベイブレード、定番堅調なるも、その他商品振るわず
- ・欧州販売子会社 苦戦

グループ会社

- ・タカラトミーアーツ、トミーテック業績堅調
- ・トイズユニオン ゲームソフト・ハード卸 取扱い量減少

2. 中期経営計画(2010年度～2012年度)

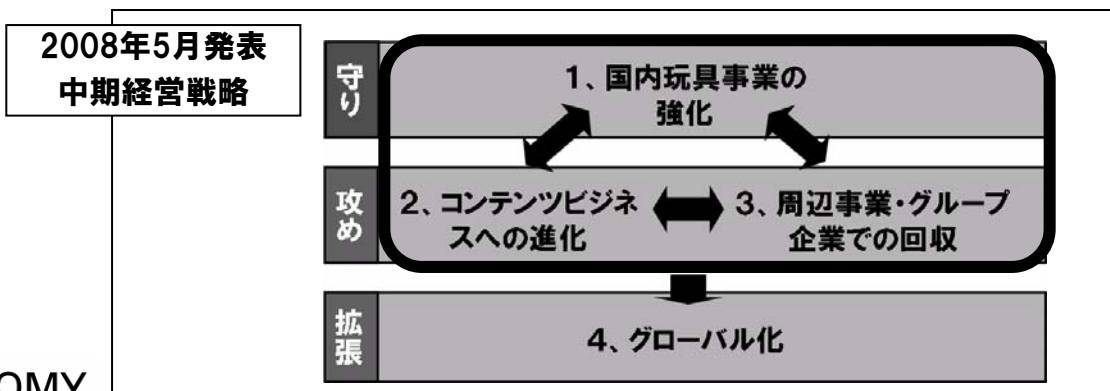


2010年5月18日発表

玩具事業の“改革”を継続

1. アジア地域の玩具事業拡大（中国、韓国、台湾、香港）
2. ボーイズ商品のグローバル化
3. 定番事業の強化・拡大

2008年5月に発表した「中期経営戦略」における今後3年間の経営課題を明確化



2. 中期経営計画<重点課題別方針>



2010年5月18日発表

アジア地域の玩具事業拡大 (中国、韓国、台湾、香港)

- 定番商品販売の強化
- 「三国演義」放送拡大によるプレゼンス向上
- 価格改善、流通改善



©Takafumi Adachi, MFBBProject, TV Tokyo

- ベイブレード欧米販売
- コンテンツ展開との連動
- ポストベイブレード開発



ボーアイズ商品のグローバル化



- 開発力の強化
- ブランドの強化
- プレイバリュー商品
- ライセンスアウト

定番事業の強化・拡大

アジア地域の玩具事業拡大 (中国、韓国、台湾、香港)

● 韓国・香港

- 8月 韓国「ベイブレード アジアチャンピオンシップ」開催
日本・韓国・香港が参加した約4000名のイベント
- 10月 香港「ベイブレード ギネス世界記録イベント」開催
- 韓国ではTVアニメ シーズン2放送スタート、他のアジア地域も継続予定



MFB World Record Event



2-2. 中期経営計画進捗



アジア地域の玩具事業拡大 (中国、韓国、台湾、香港)

● 台湾

- 9月「TOMICA SQUARE」オープン
海外で初めてトミカライセンス商品を取扱う
販売代理店が運営し、タカラトミーが運営サポート

【TOMICA SQUARE】とは
トミカの玩具やライセンスグッズを含めた「トミカの集積売場」の総称

TOMICA SQUARE



2-3. 中期経営計画進捗

アジア地域の玩具事業拡大 (中国、韓国、台湾、香港)

● 中国

- 「トミカ」年間80万個販売の実績
- 「トミカ」販売拡大へのさらなる取り組み

<仮説・検証>

1. “価格”

店頭実験で価格見直しによる「売上・利益増加」効果を確認

2. “コストダウン”

コストダウン検討内容を基に試作品完成し、開発スタート

3. “マーケティング手法”

店頭実験で什器、ジオラマ設置など日本のマーケティング手法採用による「売上増加」効果を確認



2-4. 中期経営計画進捗

ボーグ商品のグローバル化

● ベイブレード 欧米販売開始

- 8月北米、9月欧州販売開始(次ページ参考)
- 来期はフルに売上貢献



©Takafumi Adachi, MFBBProject, TV Tokyo

● ポストベイブレード開発

- 8月男児玩具「ビーダマン」発売
- 今後、複数の商品ラインを追加



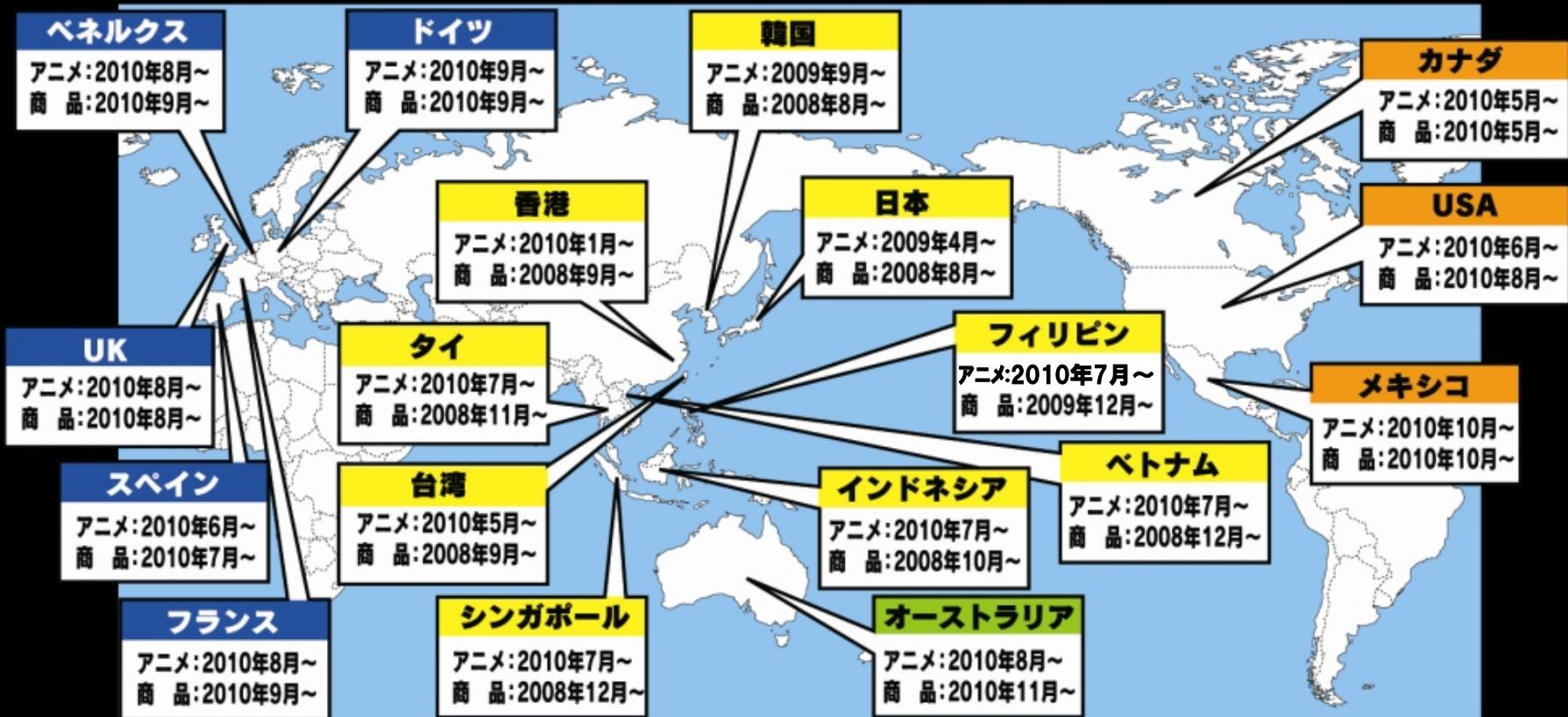
©永井ゆうじ／小学館・ShoPro・TV TOKYO

ビーダマンとは
1993年に誕生し、約30の国と地域で
販売。1995年に漫画掲載、1998年に
はTVアニメを上映。世界累計出荷数
8000万個以上を記録。

● トランスフォーマー MOVIE3 ‘11年夏公開予定

- 年末出荷に向けて商品生産中
- 今後、映画・TVアニメの連続的なコンテンツ展開で売上拡大を図る

世界に広がるベイブレード



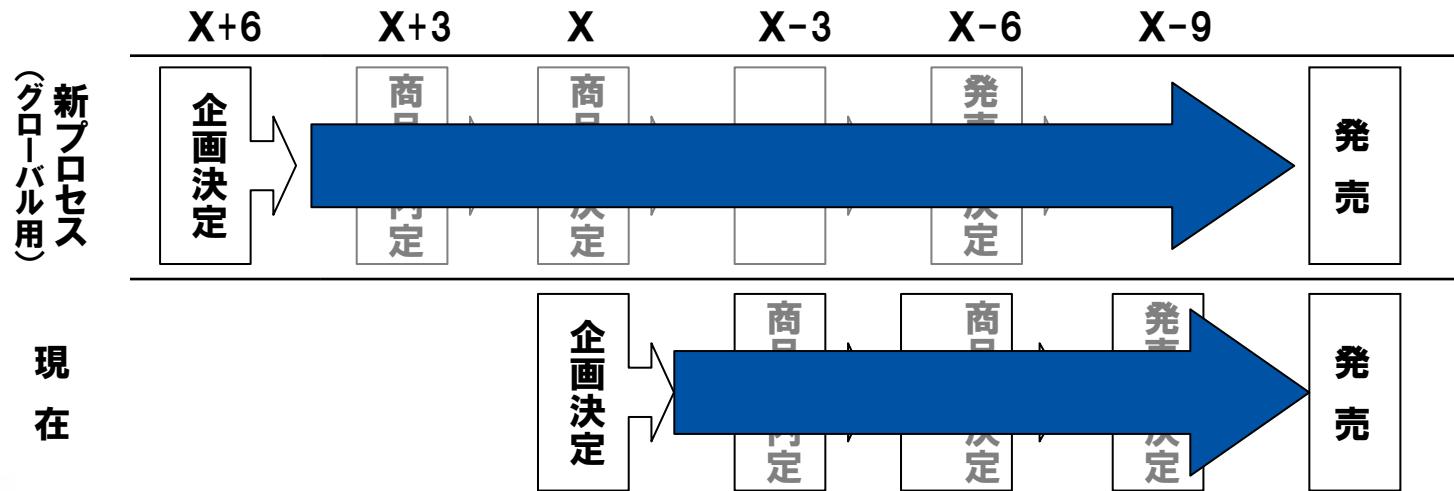
～アニメ・商品順調に拡大中!～

2-5. 中期経営計画進捗

ボーグ商品のグローバル化

- グローバル開発体制強化への取組み

- グローバル商品からローカル商品まで、展開する地域を明確化
- グローバル商品の商品化スケジュール前倒し



定番事業の強化・拡大

● トミカ+プラレール グローバル展開スタート

- 競合差別化によるブランド浸透 「Reality&Systems」
「車」と「電車」が同規格で融合した構成玩具
- 7月欧州販売、9月北米地域トイザラス独占販売スタート



2-7. 中期経営計画進捗 <コスト削減への取組み>



● 生産地シフトによるコスト低減（毎期△4億円）

- CHINA+1の推進 ベトナム提携5工場稼動中
- ベトナム生産 '09年実績15億円 ⇒ 本期30億円見込む
- 生産コスト 対中国△10%
- コストダウン 上期実績△1.7億円

	稼動開始	主なカテゴリー
工場1	2007年	欧州向け玩具
工場2	2008年	トミカ
工場3	2009年	ガチャ
工場4	2009年	トランسفォーマー
工場5	2010年	プラレール



3. 下期の商品展開

TAKARA
TOMY
GROUP

ギガテンバギー



ベイブレード



トミカ



プラレール



人生ゲーム



ポケモン



リカちゃん



ピンキッシュ



プリティーリズム



トレーディングカードゲーム



ディズニー

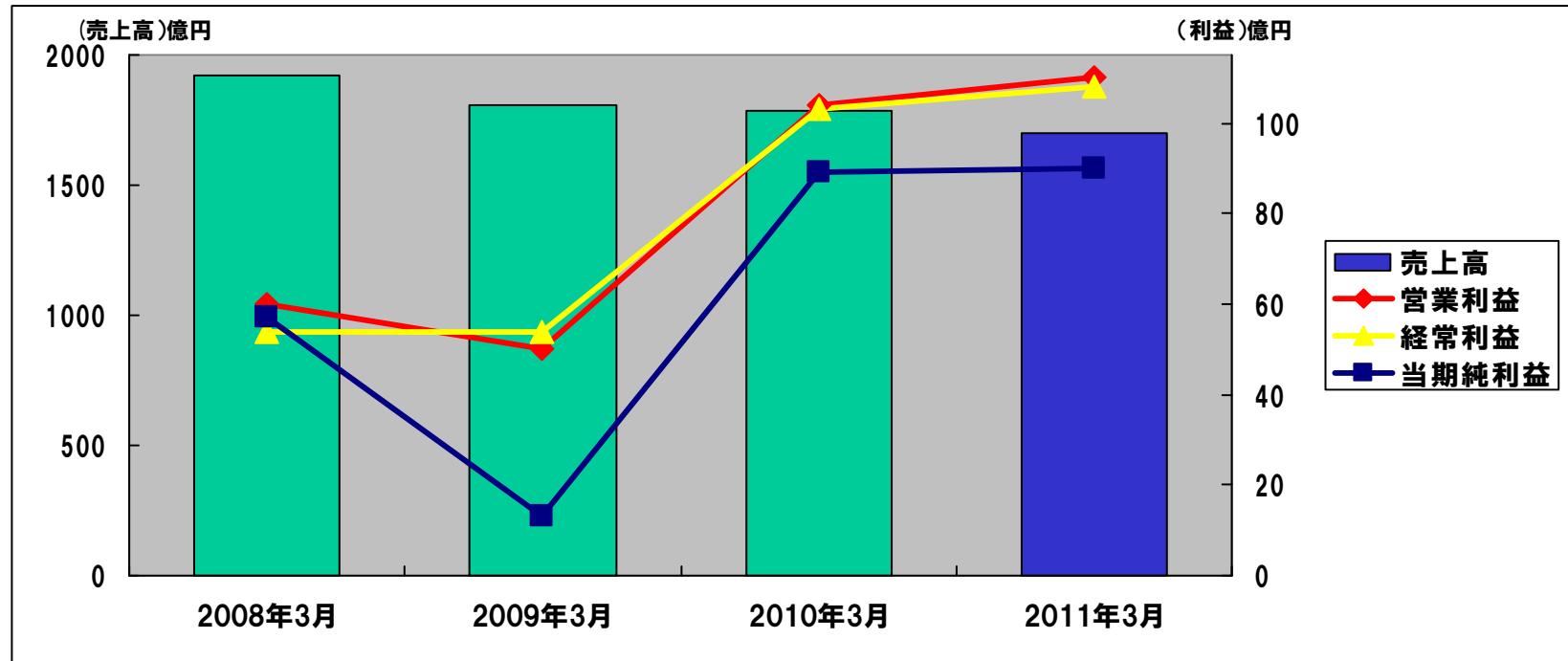


© TOMEY ©Takafumi Adachi, MFBBProject, TV Tokyo ©1968,2010 Hasbro. All Right reserved. ©Nintendo・Creatures・GAME FREAK・TV Tokyo・ShoPro・JR Kikaku ©Pokémon

© TOMEY / syn Sophia TM&©Wizards of the Coast/Shogakukan/Mitsui-Kids ©LEVEL-5／FCイナズマイレブン・テレビ東京

©Disney ©Disney. Based on the "winnie the Pooh" works by A.A. Milne and E.H. Shepaed.

4. 通期見通し



	2008年3月期	2009年3月期	2010年3月期	2011年3月期 見通し
売 上 高	1,924	1,805	1,787	1,700
営 業 利 益	60	50	104	110
経 常 利 益	54	54	103	108
当 期 純 利 益	57	13	89	90

※表示単位未満切捨て

参考：主要グループ会社の業績



単位：百万円

	売上高			営業利益		
	当第2四半期 累計期間	'09/4-9	'08/4-9	当第2四半期 累計期間	'09/4-9	'08/4-9
タカラトミー	35,926	40,077	40,063	4,475	4,100	3,458
タカラトミーアーツG※1	7,349	6,723	9,775	340	121	△465
トミーテック	2,967	2,805	3,152	241	117	346
ティンカーベルG※2	2,463	2,480	2,042	△88	23	△150
タカラトミー販売G※3	30,757	35,824	32,952	29	586	379
トミーヨーロッパ※4	4,225	4,813	5,807	△39	158	△250

※1 タカラトミーアーツ(ユージン、ユーメイト、ハートランド、すばる堂が合併)および国内外タカラトミーアーツ子会社単純合算値

※表示単位未満切捨て

※2 ティンカーベル、和興の単純合算値(アパレル)

※3 タカラトミー販売、ユース、トイズユニオン(ユニオントイマーケティングを吸収合併)の単純合算値

※4 トミーヨーロッパはトミーUKとトミーフランスの単純合算値

参考：主要商品別売上



単位：億円

【個別】

	当第2四半期連結 累計期間	'09/4-9	'08/4-9
ペイブレード	87	27	2
トランスフォーマー	61	116	74
デュエル・マスターズ	39	47	57
トミカ	28	28	29
ディズニー	19	14	15
プラレール	17	14	16
リカちゃん	12	10	11
ポケモン	11	18	25
ポケモンバトリア	9	15	17

※ペイブレードは今期より海外分含む、トランスフォーマーは国内外合計



企業理念

すべての「夢」の実現のために
わたしたちは、新しい遊びの価値を創造します。



本資料には、タカラトミーの現在の見通し、目標、計画、戦略など将来に関する記述が含まれておりますが、これらは現在入手している情報に基づく判断および仮定に基づいており、将来における当社の実際の業績または事業展開を確約したり、保障するものではありません。